

1 号様式

記録者 事務局次長 佐藤 俊幸

教育、民生常任委員会記録

招集年月日	令和6年4月12日（金）
招集の場所	3階会議室
開会	午後3時00分
出席者	委員長 柳田 政喜 副委員長 赤坂 芳則 委員 平吹 俊雄 委員 藤田 洋一 委員 前原 吉宏 委員 村松 秀雄
欠席者	
職務のため出席した者の職氏名	事務局次長 佐藤 俊幸
協議事項	1) 調査研究テーマの進め方について
その他	なし
閉会	午後4時03分

2号様式 協議の経過

	開会
柳田委員長	それでは皆さん、時間となりましたので、第4回の教育民生常任委員会を始めさせていただきます。座って進めさせていただきます。 はい、この間ですね、すごい大雨降りましたけども、天気が良くて、このところ春らしい陽気が続いているところでございます。 農家の方は農作業、大変忙しくなっておりますので、そちらのほうも調整をつけながら、ぜひ、常任委員会のほうも進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。 それでは早速ですけども、会議事項に入ってよろしいですか。ただいまの出席委員6名ですので、当委員会は成立しております。 それでは早速会議事項でございます。調査研究テーマの進め方について、ということで、本日は進めていきたいと思っております。 それで前回ですけども、皆さんと検討しまして、子育て支援の充実ということでしたけども、後ほど変更しまして子育て環境の充実という形でテーマを決めているところでございます。 皆さんのほうからですね、この子育て環境と言いましても大分広うございますので、どの辺に絞ってやっていきたいというような意見はございますか。ありませんか。 順番に聞いていったほうがいいですかね。平吹委員からいいですか。 (聞き取り不明の声あり) なかなか、確かに広いテーマであります。 前に常任委員会のほうで、私が1期目でしたか、2期目でしたかね、扱ったテーマのときは、子育てということで子供の預かり関係だったり調査した経緯もでございます。その際に提案した中で実現されていないのが、病中、病後保育とか、そういうのが実現されてないところですね。 そのほかにつきましてはうちの町の基準としまして、先進地と言われている部分で行われているものは、大体そろっている状況にあることは確かでございます。 一旦じゃ休憩して、このまま内容をちょっと進めさせてもらってよろしいですか。 はいそれでは休憩いたします。
	休憩 15:03 15:51 再開
柳田委員長	再開いたします。 ただいま休憩中に皆さんのほうから意見をいろいろお聞きしまして、次

	回以降の進め方について決定した部分を確認させていただきます。 まず次回につきましては、うちの町の子育て支援に関わる事業ですね、そちらのほうを皆さんで頭に入れてきて、調べてピックアップしてくると。私もある程度一覧の表をつくってきたいと思いますので、その上で、皆さんで確認をしたいと。 それで次に、子ども家庭課のほうにアポを取り、次々回、町の現状の話をしたいと思いますが、よろしいでしょうか。 （「はい」の声） それでは次回、次々回という形で進め方が決まりましたので、休憩をとりまして次回の開催日を決定したいと思います。 休憩いたします。
	休憩 15：53 15：58 再開
柳田委員長	再開いたします。 ただいま休憩中に議会の日程のほうを確認いたしました。次回、第5回目の開催につきましては、5月22日でよろしいですね。 （「はい」の声） 5月22日、9時半から常任委員会を開きたいと思います。その次ですね、子ども家庭課といろいろと話をする、意見交流という形でよろしいですかね。意見交流につきましては、30日を予定したいと思います。最終的には22日に決定したいと思いますので、よろしくお願いします。 それでは今日のところは以上になるのかなと思います。 皆さんのほうから、ほかに何か意見等ございますか。
赤坂委員	休憩でいいんだよ。
柳田委員長	はい、一旦休憩します。
佐藤局長	閉めてからで、どうですか
赤坂委員	閉めてからでいいよ。
柳田委員長	はい、再開いたします。 ほかに意見ございませんか。それでは次回に向けて、事務事業の概要の子育て支援、子育て環境について、町の事業等を皆さん、確認してきてください。 事務局のほうから何かございますか。 （「ございません」の声） はい。それでは、以上で第4回の教育民生常任委員会のほうを閉めたいと思います。 副委員長、挨拶をお願いします。
赤坂副委員長	皆さんの意見がいろいろ出ておりますけども、次回まである程度、整理

	してきていただいて、どんどん前に進めていきたいと思いますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。 ちょうど1時間になりましたけども、以上で本日の会議を終了いたします。御苦勞さまでございました。
	閉会

会議の経過を記載して相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和6年4月12日

教育、民生常任委員会

委員長